

別記3様式1

平成 年度（上期・下期）農業改良資金利子補給金交付申請書（兼支払請求書）
（平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日）

番 号
年 月 日

農林水産大臣 殿

株式会社日本政策金融公庫
代表取締役総裁

印

農業改良資金利子補給契約約款第5条第1項の規定に基づき、平成 年 月 日
から平成 年 月 日までの支給期間に係る農業改良資金の利子補給金
円の交付を申請する。
なお、併せて利子補給金 円の支払を請求する。

記

- 1 平成 年度 期農業改良資金利子補給金 円
- 2 農業改良資金利子補給金計算書
別紙のとおり

(別紙) [別記3 様式1 附属]

農業改良資金利子補給金計算書 (支給期間・平成 年 月 日～ 年 月 日)

貸付年度	(A) 期首貸付残高	(B) 期末貸付残高	(C) 貸付平均残高	(D) 利子補給率	(E) 国の利子補給額 (C×D)	(F) 既に支払を受けた利子補給額	備考
	円	円	円	年%	円	円	
総計							

(注) 1 「A」欄には、4月1日から9月30日までの期間に係るものについては4月1日、10月1日から3月31日までの期間に係るものについては10月1日現在における貸付残高 (延滞額を除く。) を記入すること。

2 「B」欄には、4月1日から9月30日までの期間に係るものについては9月30日、10月1日から3月31日までの期間に係るものについては3月31日現在における貸付残高 (延滞額を除く。) を記入すること。

3 「C」欄の貸付平均残高は、各貸付金の計算期間中の毎日の最高残高 (延滞額を除く。) の合計額の総和 (積数という。) を年間の日数で除して得た額 $\frac{\text{積数}}{365}$ を記入すること。

2 利子補給金見込額

年 度		第1四半期融 資分に係る利 子補給金	第2四半期融 資分に係る利 子補給金	第3四半期融 資分に係る利 子補給金	第4四半期融 資分に係る利 子補給金	年度合計
		千円	千円	千円	千円	千円
平成	年度 当該年度					
平成	年度 2年度目					
平成	年度 3年度目					
平成	年度 4年度目					
平成	年度 5年度目					
平成	年度 6年度目					
平成	年度 7年度目					
平成	年度 8年度目					
平成	年度 9年度目					
平成	年度 10年度目					
平成	年度 11年度目					
平成	年度 12年度目					
平成	年度 13年度目					
平成	年度 14年度目					
平成	年度 15年度目					
合 計						

注：本報告書作成の基礎となる個々の借受者データを、参考様式1を参考に作成し、必要に応じて提出すること。

(参考様式1)

平成 年度第 四半期貸付実行報告明細書

整理番号	都道府県名	貸付先		貸付対象者の区分	借受形態区分	保証形態区分	貸付年月日	事業費	貸付金額	貸付条件		償還特例の種類	償還方法の区分	農業改良措置の種類	資金使途区分	作物区分	補助残資の有無	
		市町村名	名称							据置期間	償還期限							
								千円	千円	年 月	年 月							

(注) 1 「整理番号」欄は年一連番号を付すること。

2 「貸付対象者の種別」、「保証形態区分」、「保証形態区分」、「償還特例の種類」、「償還方法の区分」、「農業改良措置の種類」、「資金使途区分」、「作物区分」の各欄の記入内訳については別途指示する。

農業改良資金貸付条件等変更報告書

番 号
年 月 日

農林水産大臣 殿

株式会社日本政策金融公庫
代表取締役総裁

印

農業改良資金の貸付条件等に変更があったので、農業改良資金利子補給契約約款第7条第2項の規定により、下記のとおり報告する。

記

貸付年度	整理番号	貸付先名称	貸付金額	変更年月日	据置期間	償還期限	利子補給金見込額	変更の概要

注1 「据置期間」、「償還期限」、「利子補給金見込額」に変更があった場合には、変更後の内容を上段に括弧書きすること。

2 本表作成の基礎となる（別紙）「貸付条件等変更個別明細書」を別途作成し、必要に応じて提出すること。

(別紙) [別記3様式3附属]

貸付条件等変更個別明細書

- 1 貸付先の名称
- 2 整理番号
- 3 変更する項目
- 4 変更の内容

変更前	変更後

- 5 変更の理由
- 6 変更年月日
- 7 その他参考事項

(注) 事業費については著しく変更した場合に限る。

別記3様式5

農業改良資金事業完了報告書

番 号
年 月 日

農林水産大臣 殿

株式会社日本政策金融公庫
代表取締役総裁 印

平成 年度から実施した農業改良資金の融資事業が完了したので、農業改良資金利子補給契約約款第9条の規定により別紙のとおり報告する。

平成 年度に融資した農業改良資金に係る年度別事業実績

年次	事業年度 (会計年度)	(A) 期末貸付 件数 (件)	(B) 期末貸付 残高 (円)	(C) 貸付平均 残高 (円)	(D) 利子補給 率 (年%)	(E) 利子補給 額 (円)	(F) 利子補給 限度額 (円)	(G) 償還額 (円)	(H) 貸倒償 却額 (円)	うち直接 償却額 (円)	うち間接 償却額 (円)
1	平成 年度										
2	平成 年度										
3	平成 年度										
4	平成 年度										
5	平成 年度										
6	平成 年度										
7	平成 年度										
8	平成 年度										
9	平成 年度										
10	平成 年度										
11	平成 年度										
12	平成 年度										
13	平成 年度										
14	平成 年度										
15	平成 年度										
総計											

(注) 1 「B」欄には、3月31日現在の貸付残高(延滞額を除く。)を記入すること。

2 「C」欄には、各貸付金の計算期間中の毎日の最高残高(延滞額を除く。)の合計額の総和(積数という。)を年間の日数で除して得た額 $\frac{\text{積数}}{365}$ を記入すること。

3 「F」欄には、融資を実施した年度に係る農業改良資金利子補給契約書に記載された15箇年度間を通ずる利子補給金の限度額を記入すること。

別記3様式6

平成 年度農業改良資金会計年度実績報告書

番 号
年 月 日

農林水産大臣 殿

株式会社日本政策金融公庫
代表取締役総裁 印

平成 年度に係る農業改良資金の融資事業が終了したので、農業改良資金利子補給契約約款第10条の規定により、別紙のとおり報告する。

(別紙) [別記3様式6 附属]

平成 年度農業改良資金に係る利子補給実績計算書 (期間 平成 年 4 月 1 日 ~ 平成 年 3 月 31 日)

貸付年度	(A) 期首貸付残高 (円)	(B) 期末貸付残高 (円)	(C) 貸付平均残高 (円)	(D) 利子 補給率 (年%)	(E) 国の利子補 給額(C×D) (円)	(F) 上期に支払 を受けた利子 補給額 (円)	(G) 下期に支払 を受けた利子 補給額 (円)	(H) 返還額 (F)+(G)-(E) (円)	備考
合 計									

- (注) 1 「A」欄には、4月1日現在の貸付残高(延滞額を除く。)を記入すること。
 2 「B」欄には、3月31日現在の貸付残高(延滞額を除く。)を記入すること。
 3 「C」欄には、各貸付金の計算期間中の毎日の最高残高(延滞額を除く。)の合計額の総和(積数という。)を年間の日数
 で除して得た額 $\frac{\text{積数}}{365}$ を記入すること。